

2020年12月1日

「DX 認定事業者」の認定取得について ～「情報処理の促進に関する法律」に基づく DX 認定制度における認定第一号～

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）は、この度、国が定める DX^{*1} 認定制度における「DX 認定事業者」の認定を取得しましたのでお知らせします。なお、当社の認定取得は、本制度において初めて認定された企業 2 社のうちの 1 社となります。

1. DX 認定制度の概要

DX 認定制度とは、2020 年 5 月 15 日に施行された「情報処理の促進に関する法律^{*2}の一部を改正する法律」に基づく認定制度で、国が策定した「情報処理システムの運用及び管理に関する指針」を踏まえ、優良な取り組みを行う事業者を申請に基づいて認定するものです。

本制度は、経済産業省が定めた「デジタルガバナンス・コード^{*3}」に則り、ビジョンの策定や戦略・体制の整備など、認定基準を満たす対応をすでに行っている事業者を「DX 認定事業者」として認定することで、あらゆる要素がデジタル化されていく Society5.0 に向けて、社会全体の DX 推進を図ることを目的として作られた制度です。

2. 当社の取り組み

当社は、創業 50 周年を迎える 2024 年に向けて策定した「Aflac VISION2024」において、「生きる」を創るリーディングカンパニーへの飛躍を掲げ、その実現に向けて特に注力すべき経営戦略を「アフラック 中期経営戦略（2020～2022 年）^{*4}」として策定し、その実行にあたって、デジタルイノベーションを積極的に活用することとしています。

さらに当社は、変化の激しい時代においても、中期経営戦略を着実に実行し、持続的成長に向けて当社のコアビジネスのさらなる成長と、保険の枠を超えた新たな価値の創出を実現していくために、当社独自の DX 戦略「DX@Aflac^{*5}」を策定し、今年 9 月に公表しています。

3. 「DX 認定事業者」認定取得のポイント

今般、当社が「DX 認定事業者」に認定されたのは、経営者に求められる企業価値向上に向け実践すべき事柄を定めた「デジタルガバナンス・コード」のすべての項目（「ビジョン・ビジネスモデル」「戦略」「成果と重要な成果指標」「ガバナンスシステム」）に関して、当社の取り組みが認定基準を満たしていると認められたためです。

当社は今後も、「DX@Aflac」の推進を通して、「生きる」を創るリーディングカンパニーへの飛躍を遂げ、すべてのステークホルダーに対して新たな価値を提供していくことで、さらなる企業価値の向上を実現していきます。

*1 デジタルトランスフォーメーション

*2 情報化社会の進展を踏まえ、情報処理の促進について定めた法律

*3 企業が、経営において、デジタル技術による社会変化への対応を捉え、ステークホルダーとの対話を基盤として、行動していくにあたっての原則

*4 https://www.aflac.co.jp/news_pdf/20200204.pdf

*5 https://www.aflac.co.jp/news_pdf/20200923.pdf